

4) 防災・減災まちづくりにおける具体的な取組とスケジュール

- 前項で設定した取組方針に基づき実施するハード・ソフト対策の具体的な取組とスケジュールを示します。

災害種別	取組方針 ●：ハード対策 ○：ソフト対策 【回避】：災害リスクの回避【低減】：災害リスクの低減 (関連計画) 奄美市立地適正化計画：(立) 奄美市地域防災計画：(防) 奄美市地域強靱化計画：(強) その他：(他)	実施主体 国：国 県：県 市：市 事：事業所 民：市民	実施時期		
			短期 5年	中期 10年	長期
洪水	1) 洪水浸水の発生抑制【低減】 ●治水対策の推進 (立)(防)(強)	国、県、市	→	→	→
	2) 洪水被害の低減【低減】 ○河川等重要水防箇所等危険予想区域の把握、周知 (防)	市	→	→	→
	○重要水防箇所等の巡視等 (防)	市	→	→	→
	1) 津波浸水の発生抑制【低減】				
津波	2) 津波被害の低減【低減】 ○津波避難計画等の住民周知 (強)	市、民	→	→	→
	○垂直避難への協力体制確立 (強)	市、民	→	→	→
	1) 災害リスクの低い地域への居住誘導【回避】 ○居住誘導区域への住宅移転の促進 (立)(防)(強)	県、市	→	→	→
	○居住誘導区域外での開発行為に関する勧告 (立)(防)(強)	県、市	→	→	→
土砂災害	2) 土砂災害の発生抑制【低減】 ●治山事業の促進 (防)	市	→	→	→
	3) 土砂災害被害の低減【低減】 ●土地区画整理事業の推進 (防)(強)	市	→	→	→
	●孤立集落対策の推進 (防)(強)	市	→	→	→
	1) 避難所・建物等の機能向上【低減】 ●おがみ山バイパスの整備 (他)	県	→		
	●避難場所等の確保 (強)	市	→	→	→
	●木造住宅の耐震化 (強)	市、事、民	→		
共通	2) 地域防災力の向上【低減】 ●減災促進区域の建築におけるリスク周知 (立)	市	→		
	○自主防災組織の育成 (防)(強)	市	→	→	→
	●地域コミュニティの強化 (強)	市	→	→	→
	○防災ボランティアの育成 (防)(強)	県、市、民	→	→	→
	3) 自助、共助、公助の連携の強化【低減】 ○ハザードマップの情報提供・周知 (立)(防)(強)	市	→	→	→
	○防災知識の普及啓発 (防)(強)	国、県、市	→	→	→
	○防災訓練の実施 (防)(強)	県、市、事、民	→	→	→

災害種別	取組方針	実施主体	実施時期		
	●：ハード対策 ○：ソフト対策 <b>【回避】</b> ：災害リスクの回避 <b>【低減】</b> ：災害リスクの低減 (関連計画) 奄美市立地適正化計画：㊦ 奄美市地域防災計画：㊦ 奄美市地域強靱化計画：㊦ その他：㊦	国：国 県：県 市：市 事：事業所 民：市民	短期 5年	中期 10年	長期
共通	<b>4) 災害時要配慮者への支援の充実【低減】</b>				
	○要配慮者の安全確保 ㊦㊦	市、事、民	→		
	<b>5) 行政における体制の充実【低減】</b>				
	○道路啓開等の復旧・復興を担う人材等の確保・育成 ㊦	県、市、事	→		

※奄美市立地適正化計画（令和3年3月）、奄美市地域防災計画（令和7年）、奄美市地域強靱化計画（令和2年3月）をもとに作成

※関連計画のその他とは、災害リスクの現状や課題を踏まえ、必要と判断した取組内容を指す

## 5. 防災指針に係る評価指標の設定

### 1) 評価指標

- ・ 防災・減災に関する評価指標及び目標値を新たに設定します。
- ・ 評価指標が関連計画においても指標となっている場合は、目標値の整合を図ります。

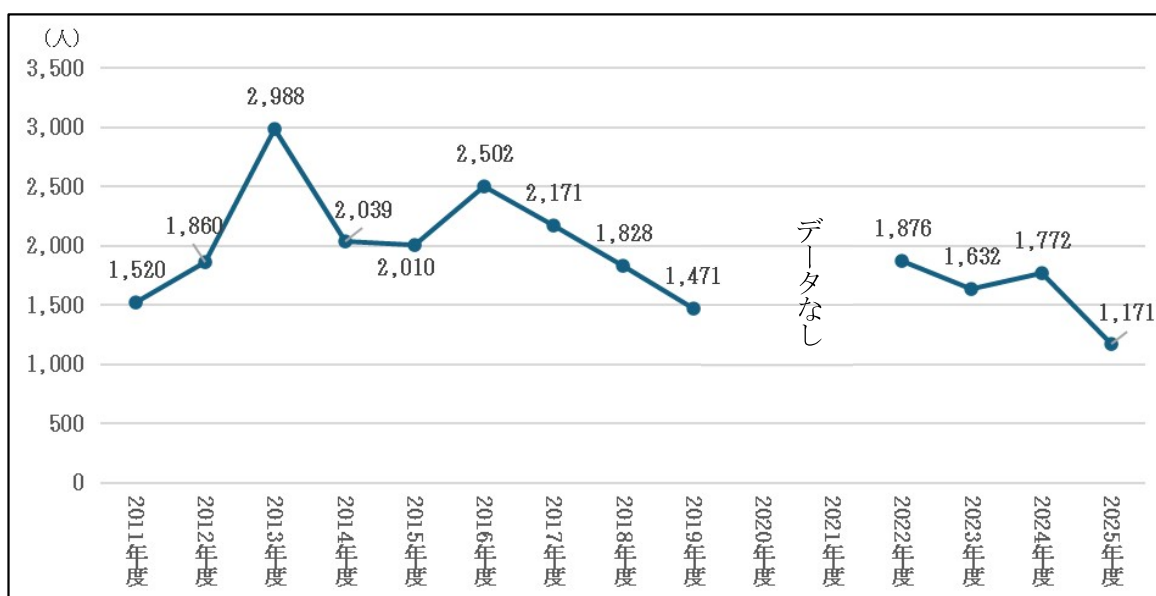
評価指標				
	評価指標	現状値	目標値	備考
①	「防災訓練の実施」	1,171人 (2025年度)	1,525人 (2040年度)	過去3年間の平均参加者数を基準に設定
②	「木造住宅の耐震化」	81.0 (2023年度)	90.0 (2040年度)	地域強靱化計画より指標・現状値・目標値を記載

## 2) 評価指標の考え方

### ①「防災訓練の実施」

- ・ 災害リスク低減に向けたソフト対策に関するものとし、住民の防災意識の維持・高揚の度合いを測るため、意識の動的な変化を捉える指標として「防災訓練への参加者数」を設定します。
- ・ 目標値は、参加者数が社会情勢により変動することを考慮し、推移ではなく過去3年間の平均参加者数を基準に設定します。なお、人口減少などにより市町村の防災訓練が減少する可能性があるため、必要に応じて指標を見直す場合があります。

	2023年度	2024年度	2025年度	目標値 2040年度
防災訓練への参加者数	1,632人	1,772人	1,171人	1,525人 (2023-2025平均値)



### ②「木造住宅の耐震化」

- ・ 災害リスク低減のハード対策として、本市では大規模地震発生時に市街地で住宅倒壊による多数の人的被害が想定されるため、「住宅の耐震化率」を増加させることを目標とします。
- ・ 住宅の耐震化率は着実に進捗しているものの、奄美市地域強靱化計画（令和2年3月）で示された2024年度目標（90.0%）には未達成の状態です。依然として耐震化の必要性は高いことから、2040年度においても同率の90.0%を目標値として設定し、継続的な支援に取り組みます。

	2019年度	2025年度	目標値 2040年度
住宅の耐震化	48.6%※	87.0%	90.0%

(奄美市地域強靱化計画（令和2年3月）)

奄美市立地適正化計画

令和8年3月発行

鹿児島県奄美市 都市整備課